

サイエンス、キリスト教、 そして良心

自然科学とキリスト教は深い関係にあり、良心が両者をつなぐ重要な役割を果たしています。物理学者そして牧師としての経験をお持ちの有賀誠一氏と共に本テーマを深めていきたいと思えます。

入場無料・事前申込必要

● 日時：2021年 **12**月**4**日（土）10:00 — 12:00

● 場所：オンライン開催（Zoom）

● 講演：有賀誠一

1939年京都に生まれる。同志社大学工学部卒業。日本、ドイツ、カナダでプラズマ物理学・核融合研究者（理学博士）、心理カウンセラー（心理学博士）、カナダ合同教会の牧師またチャプレンとして働き、カナダで隠退。地元のオーケストラの首席フルーティストとしての活動は続けている。



司会：辻内伸好（理工学部教授）

コメンテーター：林田 明（理工学部教授）、小原克博（神学部教授）

● 申込先 URL： <https://forms.office.com/r/ZePcDvHFR9>



◎本シンポジウムは、ALL DOSHISHA 教育推進プログラム「社会実践のためのブレンディッド・ラーニングの構築—「地の塩」プロジェクト」の一環として行われます。

問い合わせ 同志社大学 神学部・神学研究科事務室

Tel: 075-251-3330 <https://theo.doshisha.ac.jp>